



にじいろだより

2025年12月1日発行
香川県指定
子ども発達支援センターこがく

寒さが少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる時期になりました。

今月は、クリスマス、年末や新年のお話など、いろいろな行事をテーマにした遊びを取り入れていきたいと思います。



～療育アルバム11月編～

11月は、葉っぱが色づく変化を感じながら、落ち葉を使っての感触や音などその時期でのあそびも取り入れて、楽しみました。

	主な活動	ねらい(活動の視点)
健康・生活	気温に応じた着衣を意識する。	気温の体感、着脱衣、季節を感じる。
運動・感覚	どんぐりの動き	粗大運動、身体バランス、リズムに応じた動き
認知・行動	製作「秋の木」を作る	指示理解、微細、想像力、集中力、達成感
言語・コミュニケーション	歌「だいくのきつつきさん」	歌詞のイメージ、物語を楽しむ
人間関係・社会性	他者の存在を意識する。	順番を待つ、相手を意識する。



※各自の個別療育については、専門的支援計画書をご覧ください。





～編集後記～

今年も残り1ヶ月となりました。

ここ最近は、体調管理を気にしたり、年末掃除に追われたりで、一年を振り返る時間を、もたずに、新たな年を迎えていました。

今年の年末こそは、「この1年どんな年だったかな?」と振り返り、

自分自身の未来を見つめ直すため、「占い」にも足を運ぶ予定です。

様々な意見を参考にして、前向きに過ごしたいと思います。



児童発達支援管理責任者 後藤 祐美

